

報道関係者各位

2019年12月24日  
株式会社バリューデザイン(東証マザーズ：3960)

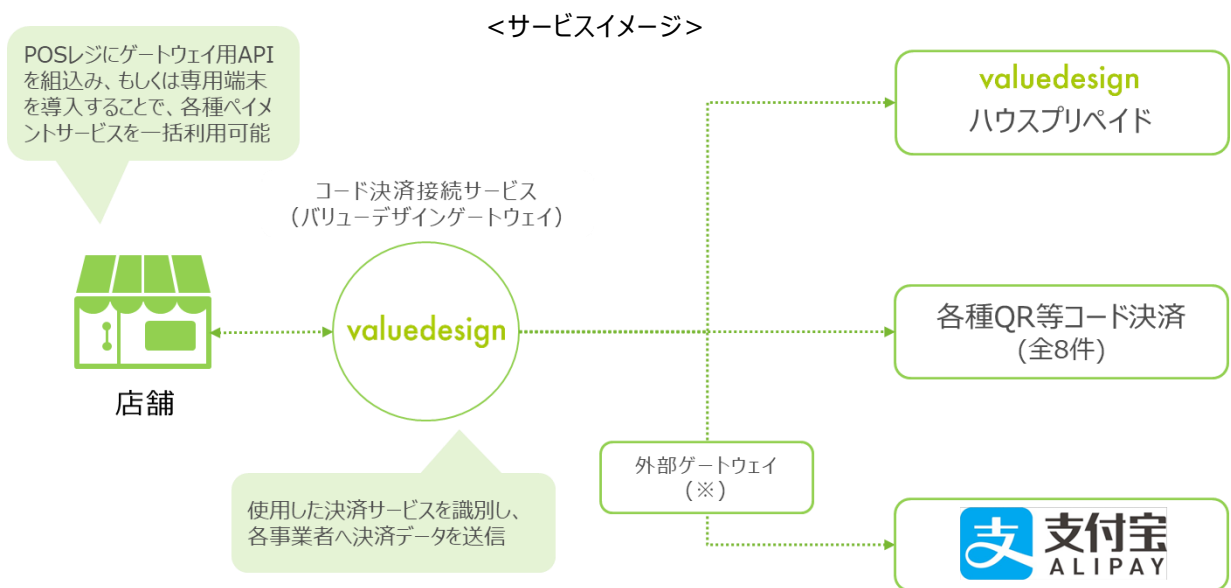
**バリューデザインのコード決済事業者接続サービス、「Alipay」に対応  
～海外系決済サービスにも対応し、インバウンド消費の取り込みを支援～**

株式会社バリューデザイン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：尾上 徹、東証マザーズ：3960、以下バリューデザイン）は、ハウス電子マネーとスマートフォンによる複数のコード決済を一括して提供する決済接続サービスにおいて、Ant Financial Services Group が提供する「Alipay」（支付宝／アリペイ）との接続に2019年12月9日より対応しましたことをごお知らせいたします（※）。

バリューデザインは、全国約7万の飲食・小売店舗などを対象にハウス電子マネー管理システム「バリューカード ASP サービス」の導入とそれを活用した販促・集客支援を行っております。また、2019年4月からは同サービスの機能を拡充し、店舗のPOSレジ側で国内外の様々なQR等コード決済サービスを識別・中継する機能を提供しており、これまで決済系・銀行系・キャリア系など様々なQR等コード決済サービスとの接続に対応してまいりました。

これにより「バリューカード ASP サービス」の導入店舗は、導入コストを抑えつつ、自社電子マネー以外にも複数のQRコード決済サービスを追加導入することが可能になります。

「Alipay」は、現在中国において4,000兆円を超えるモバイル決済市場のうち、50%強のシェアを持つ決済サービスです。訪日中国人観光客の増加に伴い、ますます需要が高まる決済サービスに対応することで、「バリューカード ASP サービス」の導入店舗のキャッシュレス決済の利便性向上を図ります。



また、この度の「Alipay」を含め、「バリューデザインゲートウェイ」で連携可能なQR等コード決済サービスは2019年12月時点で9種類となりました。バリューデザインでは、今後も順次接続可能なコード決済サービスの拡大と、「バリューカード ASP サービス」の導入店様へのコード決済サービスの導入支援を行い、キャッシュレス決済の普及推進、キャッシュレス社会の実現への貢献を行ってまいります。

(※) 「Alipay」とは、GMO ペイメントゲートウェイ株式会社の提供する「GMO Cashless Platform」を介して接続しております。

<バリューデザインについて>

【商号】株式会社バリューデザイン

【本社】東京都中央区八丁堀 3-3-5 住友不動産八丁堀ビル 6F

【URL】<https://valuedesign.jp/>

【設立】2006年7月

【代表者】尾上 徹

【事業内容】

ハウス電子マネーの発行、ギフトカードの発行・ポイントカードの発行などを飲食・流通業を中心に提供しており、導入社数 745 社、総店舗数 73,207 店舗（海外含む）は導入社数・店舗数ともに国内最多となります（2019年11月時点）。また、海外でも中国をはじめとするアジア地域 7 か国でサービス展開を行っており、今後も同地域を中心に更なる事業拡大を加速するほか、Fintech 関連業種との提携によるサービス拡充も実施していきます。

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社バリューデザイン

担当：バリューデザイン 経営企画部

TEL：03-6222-9226

メールアドレス：[vd\\_pr@valuedesign.jp](mailto:vd_pr@valuedesign.jp)

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。